

給食だより 1月

川口市立領家小学校
令和2年12月22日(火)



あけましておめでとうございます。

新しい年の目標は立てましたか？今年もよく食べ、よく体を動かし、夜はしっかり休んで健やかな心と体ですくすく成長してほしいと思います。今年も安全でおいしい給食を作っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1月のさまざまな行事と行事食

1月は「睦月」といいます。親戚や友人がお互いに行き交って「仲睦まじくする」ことから名付けられました。新年の健康を願って様々な行事が行われます。

おせち料理



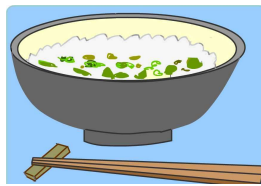
お正月を迎えるための華やかな料理です。それぞれに願いが込められています。

お雑煮



もちに具をあしらったお正月のお祝いの汁物。色々な作り方があります。

七草粥（1月7日）



「春の七草」を刻んだお粥を食べて、胃を休め、1年間の健康を祈ります。

鏡開き



お正月のもちを下げ、お汁粉や雑煮にします。昔は鏡もちを食べ歯の健康と長生きを祈る「歯固め」の行事もありました。

成人式



新しく大人の仲間入りをした新成人をお祝いし、励ます日です。

小正月

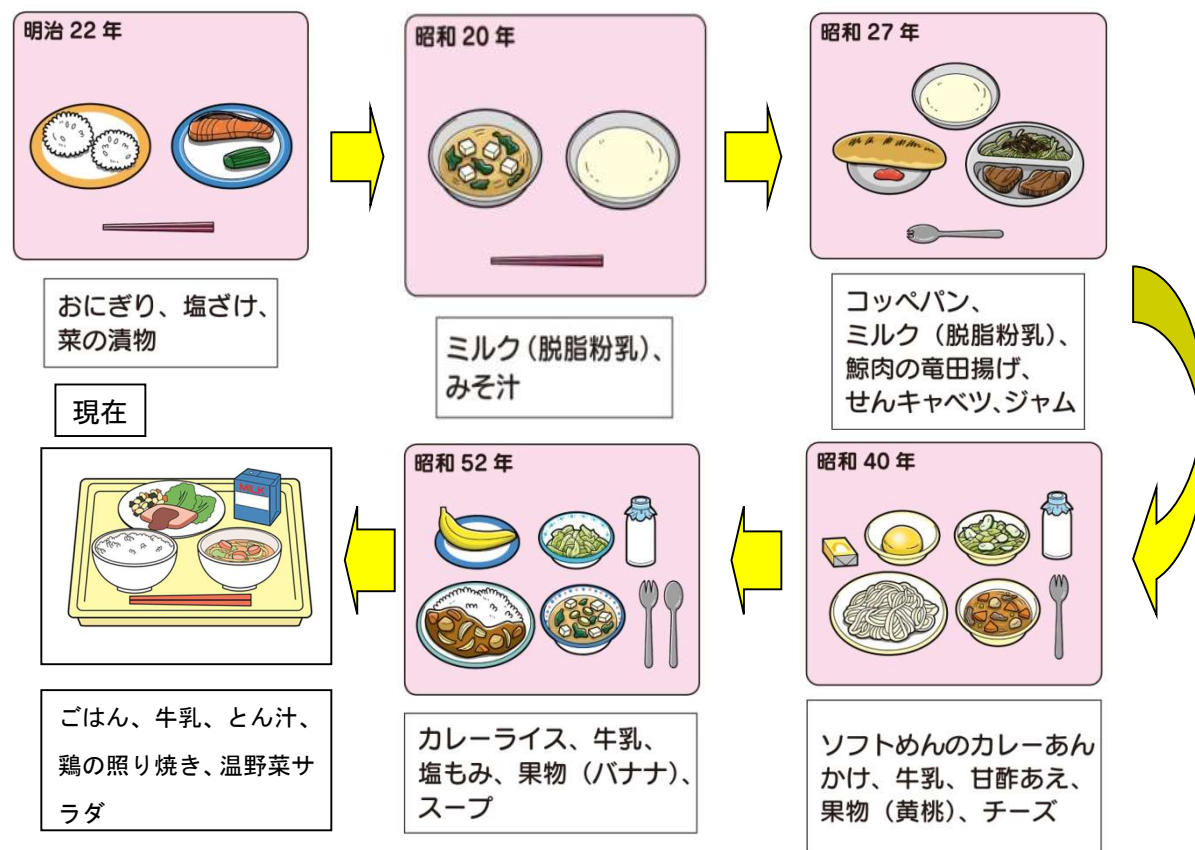


その年の豊作を願う行事やお正月の飾りや書き初めを焼きます。小豆がゆがよく食べられます。

1月24日～30日は全国学校給食週間です！

日本の学校給食は、明治22（1889）年山形県鶴岡市の忠愛小学校で昼食を持参出来ない子供達の為に、おにぎりと魚、漬物を用意したのが始まりとされています。その後、全国に広まった給食も第二次世界大戦で中断されました。戦後、海外からの救援物資で再会された学校給食は、栄養が不足しがちだった多くの子供達を救いました。今は、豊かになった日本ですが、当時の気持ちを忘れない為に設けられたのが「全国学校給食週間」です。食べ物にあらためて感謝し、将来にわたって心豊かな生活を送れるよう、健康な心と体を育み、大切な食文化を未来に伝えていく学校給食の役割についてあらためて考える1週間です。

給食の歴史を見てみよう！



3学期の給食は1月8日（金）から始まります。
よろしくお願いいたします。

